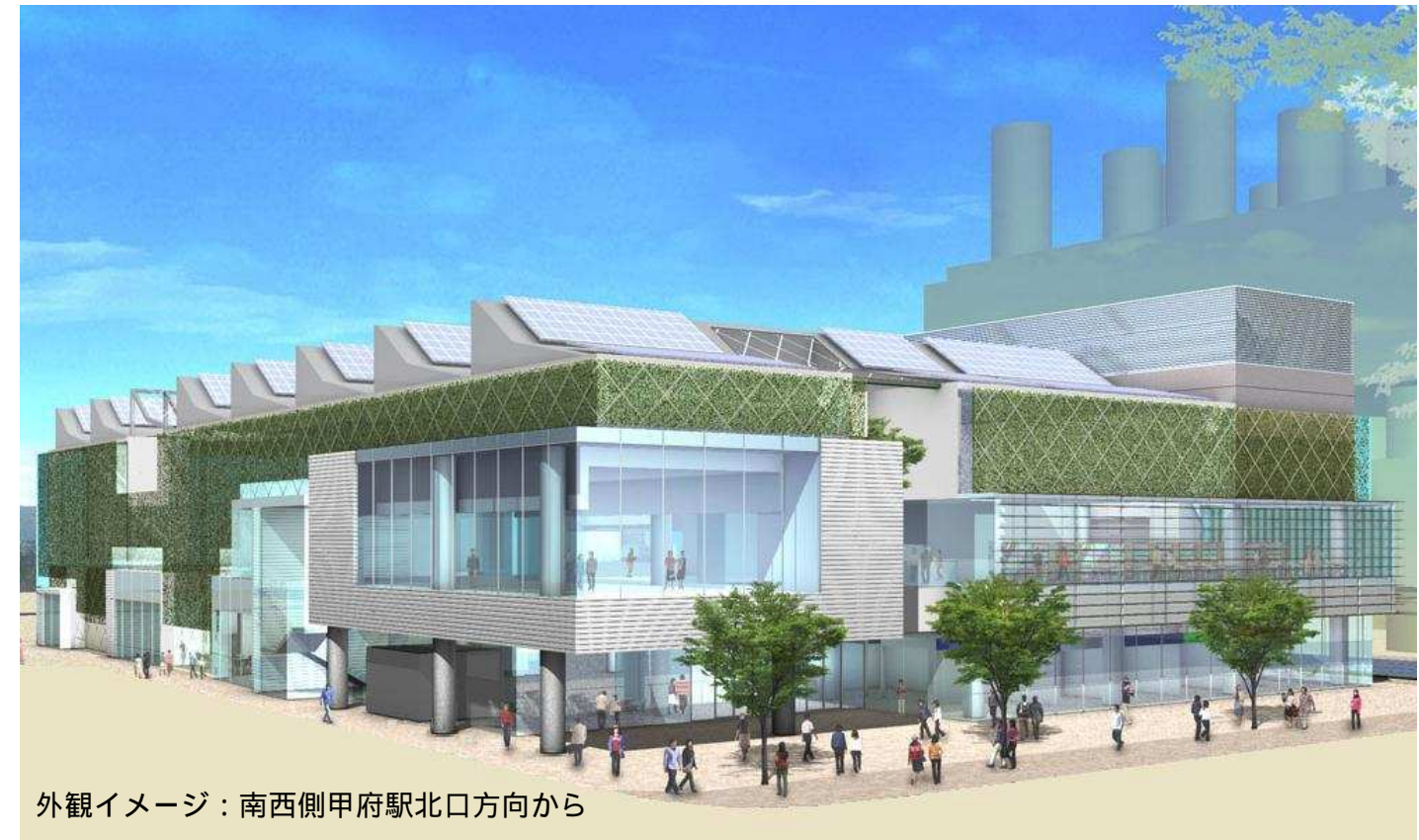


新県立図書館設計の概要

平成24年秋の開館に向けて

新図書館は、県民の多様化、高度化する知的ニーズに応え、県民の学習・文化活動を支援する知的・文化的拠点として、また、県民が山梨を学び、交流することにより生み出される新たな文化や情報を発信する拠点として、県民に親しまれ、県民とともに成長・発展する図書館を目指します。

設計では、誰でも気軽に立ち寄り利用できる、明るく親しみやすい図書館を基本にして、平面や外観を構成しています。



外観イメージ

[甲府駅北口方向から]

甲府駅側の南面と西面にはガラスを多く用い、街路から内部のさまざまな活動が見えるようにして、まちとの一体感を持たせています。

また、環境に配慮した施設として、ヒートアイランド現象や館内の温度上昇を緩和する効果などが期待される壁面緑化を導入するとともに、都道府県立図書館の中で最大規模(105kW)の太陽光発電パネルを設置し、これらを外観デザインの特徴として生かしています。

[3階]

静かで落ち着いた雰囲気の中で、じっくり調査・研究を行うための閲覧室を設置します。

また、テラスでゆったり読書を楽しむこともできます。

[地下]

収蔵能力110万冊のうち約95万冊を収蔵する閉架書庫は、温度や湿度の影響が少ない地下に設置し、県民の財産である図書館資料を保存します。

使いやすい施設として

ユニバーサルデザインに配慮した施設として、わかりやすい案内表示や多目的トイレの設置など今後の実施設計において、誰もが使いやすい工夫をしていきます。

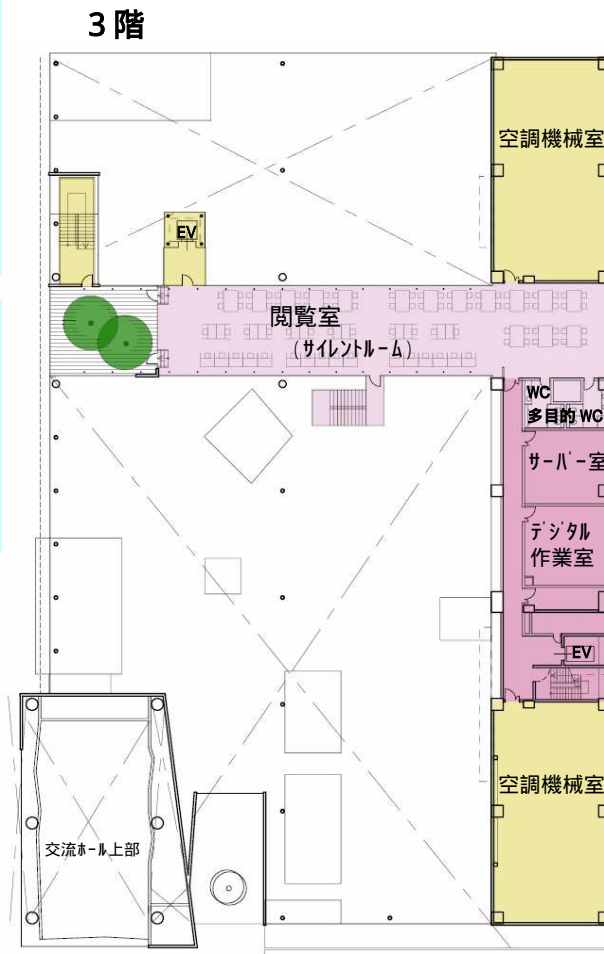
また、住基カードが新図書館の利用カードとして使えます。

スケジュール

平成22年3月までに設計を終え、平成22年度に建設工事に着手し、平成24年秋の開館を予定しています。設計内容は、今後実施設計によって変更する可能性があります。

整備概要

構造：地上3階、地下1階
高さ：約17m(太陽光発電パネルまで)
延床面積：約10,500㎡
東西：約47m
収蔵能力：110万冊(うち開架15万冊) 南北：約74m

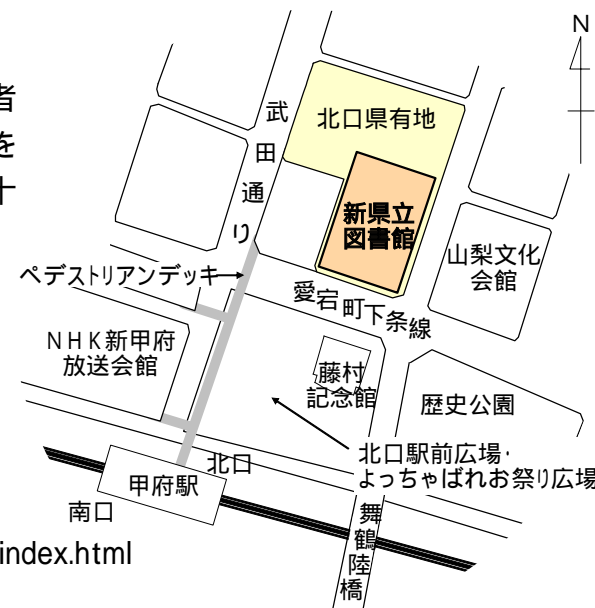


[甲府駅北口からのアクセス]

甲府駅北口から、ペDESTリアンデッキ(高架の歩行者用通路)を利用して、武田通りと愛宕町下条線の交差点を渡り、そこで階段やエレベーターで歩道に下り、東へ数十m進んだところまで。

[お問い合わせ先]

山梨県教育庁新図書館建設室
TEL 055-223-1795
FAX 055-223-8890
メールアドレス toshokan-ken@pref.yamanashi.lg.jp
URL <http://www.pref.yamanashi.jp/toshokan-ken/index.html>





外観イメージ:南東側歴史公園方向から

[歴史公園方向から]

東面は、建物を支えるコンクリート壁になります。壁面の色は、周囲の景観に配慮した穏やかな色にします。

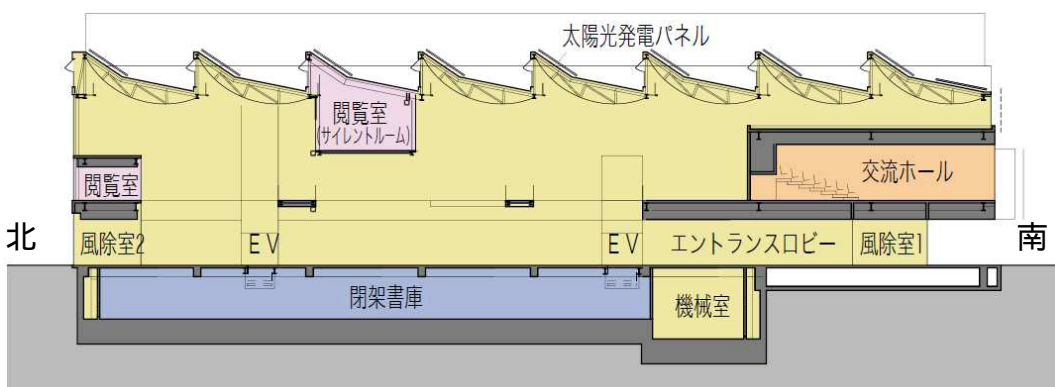
南面と東面のガラスには、日除け（ルーバー）を設置し、館内の温度調整に多くのエネルギーを使わない工夫をしています。

屋上は、さまざまな機械が並ぶので、その覆いをしています。

立面

効率的に発電を行える角度に傾斜させた屋根に、太陽光発電パネルを設置するとともに、その傾斜を利用して、北側からのやわらかな光を取り入れるハイサイドライト()を導入しています。

ハイサイドライト:室内の高い位置に設けた窓からの採光



凡例

- 閲覧エリア (開架)
- 保存エリア (閉架)
- 交流エリア
- 事務エリア
- その他 (エントランス等)

平面

南北を軸として両側に各エリアが配置され、それぞれのエリアの利用者が施設全体の様子を知ることができるようになっています。閲覧エリアと交流エリアにつながりを持たせ、両エリアの活動が相乗効果を上げるようにしています。

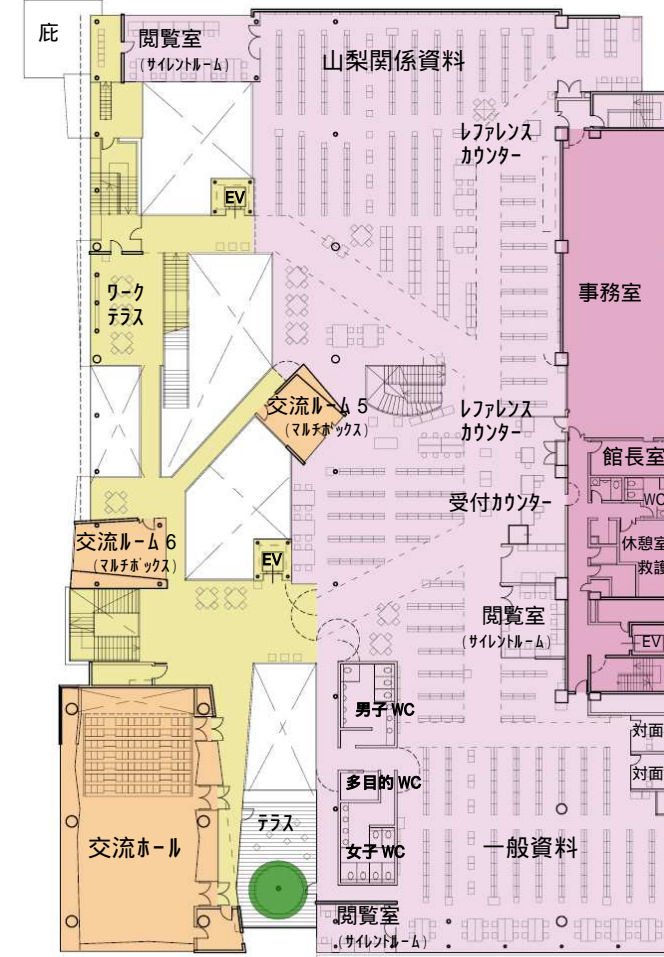
[1階]

中央には、新聞や雑誌を閲覧するコーナーと、A V資料やインターネットが利用できる視聴覚コーナーを配置し、北側の児童コーナーは「子ども読書支援センター」としての役割を担います。

また、企画展やギャラリーなどに利用できる多目的展示会場や、グループ学習などに利用できる大小の交流ルームを配置しています。



2階



[2階]

幅広い分野の図書や、山梨に関する資料を集中的に配置したメインの閲覧エリアです。

静かに読書や資料調査を行うための閲覧室を配置します。調べものや資料探しは、レファレンスサービス()でお手伝いします。

また、上映会や講演会などに利用できる約200席(可動式)の交流ホールを配置しています。

レファレンスサービス:図書館司書が資料や情報の入手を手助けする調査研究の援助サービス